

# いのまち2008

昨年の日野町の出来事を振り返ります

【1月】 1日〓金持神社初もつで 13日〓新春囲碁将棋大会(老人憩の家) 24日〓第7回町まちづくり町民会議(町役場) 27日〓山菜を楽しむ会(町公民館)：約50人が地元産の山菜料理に舌鼓

【2月】 1日〓町地域公共交通会議(町役場) 10日〓菅福地区で伝統行事「ほとほと」

【3月】 13日〓町営バス利用客10万人に 18日〓おしどり学園閉講式(町公民館) 24日〓日本海新聞スポーツ大賞表彰式(町役場)：小林綾子さんに最優秀賞、音田守さんに奨励賞 27日〓第8回町まちづくり町民



バス10万人目は松本政子さん



保育所が一つに



希望を胸に成人式

会議(町役場) 28日〓黒坂保育所卒園式・閉所式

【4月】 2日〓黒坂保育所と統合したひのっこ保育所で入所式 6日〓町消防出初式(根雨小学校)：女性隊員4人の任命も 18日〓おしどり学園開講式(町公民館) 20日〓滝山公園つつじまつり(5月6日まで) 27日〓県カヌー選手権(カヌーの里) 29日〓宝仏山山開き

【5月】 13日〓自治会長会議(町役場) 22日〓第9回町まちづくり町民会議(町役場)

【6月】 2日〓町さつきまつり(4日まで、開発セン

ター) 8日〓町文化展(10日まで、開発センター) 22日〓日野川音楽祭(町文化センター)

【7月】 13日〓郡民総合体育大会(江府町)：日野町が5年連続総合優勝 19日〓ねう祭り(根雨地内) 20日〓県消防ポンプ操法大会(鳥取市)：小型ポンプ操法の部で町消防団が優勝、全国大会へ 24日〓第10回町まちづくり町民会議(町役場) 27日〓鶺鴒の池マラソン大会(鶺鴒の池湖畔)

【8月】 13日〓燈籠まつり(15日まで、根雨地内) 15日〓町成人式(町文化センター)：43人が大人の仲間入り。黒坂納涼まつり(黒坂地内) 24日〓都合山たたら跡発掘調査現地説明会(中菅地内)

【9月】 15日〓敬老の日：町から38人に記念品 25日〓町議会定例会で平成19年度決算を認定：約1億1

656万円の黒字に。第11回町まちづくり町民会議(町役場) 27日〓生田長江入門セミナー(延暦寺) 28日〓町民体育祭(根雨小、黒坂小)



都合山たたら説明会



全国消防操法大会の出場選手



町民ミュージカル公演

【10月】 下榎地内に、中日野デジタルテレビ放送局(中継局)が開局 6日〓全町一斉防災訓練 11日〓町駅伝競走大会(根雨小) 12日〓全国消防操法大会(東京都)：町消防団は小型ポンプの部に出場、7位入賞を果たす 18日〓生きいき「ひの」ふれあいまつり(19日も。役場前ほか) 25日〓もみじ開運ウオーキング(中菅、金持地内) 28日〓町老人大会(黒坂社会体育館)

【11月】 7日〓町表彰式(町役場)：まちの発展に貢献された5人に表彰状。町公民館まつり(9日まで) 16日〓町生涯学習まちづくり大会(町文化センター) 20日〓第12回町まちづくり町民会議(町役場) 23日〓町民ミュージカル公演「この地球に生まれて」(町文化センター)

【12月】 2日〓町まちづくり説明会(3日も。町公民館、開発センター) 6日〓町解放文化祭(7日も。下榎隣保館ほか)、たたらシンポジウム(町文化センター)

# 認知症の予防・早期発見へ

# 物忘れ相談を始めます

町では、タッチパネル式の認知症検査を始めます。この検査は、記憶や日時、言葉の暗唱、図形の複写などの検査を、

パソコン画面に触れることで行う簡単なものです。今年度は、「ぽかぽか教室」の中で行います。

また、病院には物忘れの専門外来もあります。受診するときはあらかじめ予約をしてください。

外来		物忘れ	
日野病院	脳神経内科、心療内科	(電話)72	0351
鳥取大学医学部付属病院	もの忘れ外来	(電話)0859	38
西伯病院	もの忘れ外来	(電話)0859	66
山陰労災病院	脳神経内科	(電話)0859	33
米子医療センター	脳神経内科	(電話)0859	33
			7111

認知症の気になる症状がある人は、町地域包括支援センター（電話72 1852）へご相談ください。

## 年齢とともに認知症患者も増加

人口の高齢化とともに、認知症になる人が増えています。85歳以上になると、3〜4人に1人は認知症が見られます。平成20年4月1日現在の日野町の65歳以上の人口は1603人、85歳以上の人口は260人（女性196人、男性64人）となり、今後も認知症の人の増加が予想され、高齢になれば誰にも起こり得る身近な病気となっています。

## 早期発見・治療と地域の皆さんの支えを

認知症は、さまざまな病気で発症していきますが、脳血管性認知症は主に男性に多く、脳神経の変性で起こってきます。そのほか、レビー小体型認知症や前頭側頭型認知症、慢性硬膜下血腫などがあります。認知症は、早めに発見すれば薬による治療も可能になっています。物忘れ症状があれば、早めに主治医に相談しましょう。

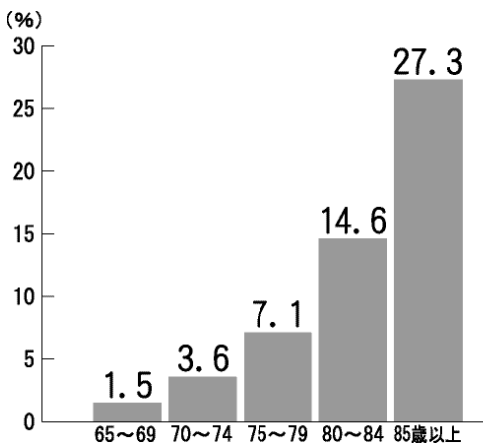
認知症を家族に持つ人が気づいた日常生活の変化  
・同じ事を何回も言ったり聞いたりする  
・財布を盗まれたと言う  
・だらしなくなる  
・夜中に急に起き出して騒いだりする  
・置き忘れ、しまい忘れが目立ちます

- ・立つ
- ・計算間違いが多くなった。
- ・おつりが分らない
- ・少し前の出来事をすべて忘れてる
- ・時間が分からない

物忘れがあっても安心して穏やかに暮らしていただけるように、治療や日常生活の改善、介護サービスの活用など、残された能力を生かしていきましょう。

認知症の人の誇りを傷つけないように、言葉はその人にとって意味があることを理解しましょう。もし認知症の人がいつもと違う様子で歩いていたら声をかけてあげてください。地域の皆さんの見守り支援も大切です。

認知症がある高齢者の割合  
～高齢者の年齢段階別認知症有病率～



平成4年2月老計第29号、老健14号より